

令和6年度 議会報告会
委員会報告 質疑応答概要

令和6年11月12日(火) 開催

質問項目	要 旨	
物価高騰対策	Q	市議会の中で物価の値上げに対する政策は議論されているのか
	A	市の施策として重点的に行っていくべきだという議論がされている
公共交通	Q	市内に高齢者が非常に多く、交通の便で悩んでいる。喫緊の課題だと思うので、知恵を出して対応していただけないか
	A	公共交通会議の中で、1番の原因は運転士不足であり、減便するしかないとのことだったが、それ以外の方策について意見を出し合っている最中である。もう少し時間をいただきたい
道路整備	Q	市道西三里塚大清水線の完成予定は
	A	全体の完成時期は未定だが、完了区間の部分的な供用の開始など、整備効果を早期に発現できるよう検討していくとのことである
学校設備	Q	体育館の空調設備が整備されたとのことだが、今夏は熱中症警戒アラートが頻繁に出ていた中で体育の授業はどのように行っていたのか
	A	どの程度体育の授業が実施できなかったのかは報告が上がってきていないが、改築予定の成田小学校を除く、市内の全小中義務教育学校の体育館において、令和8年度までに空調設備が設置されると報告を受けている
赤坂センター地区 複合施設整備	Q	複合施設はいつ完成するのか。見通しは
	A	完成時期は示されていないが、今年度はワークショップを行い、令和7年度から8年度にかけて基本構想と基本計画を策定する予定と聞いている。その後、実施計画を作っていくため、そこから数年はかかると考えられる
宿泊税	Q	宿泊税の上乗せの必要性を検討するための経費として14万円が計上されているが、用途は
	A	有識者に集まっていただき、懇談会を開催するための経費として計上している

令和6年度 議会報告会
委員会報告 質疑応答概要

令和6年11月12日(火) 開催

質問項目	要 旨	
国際医療福祉大学	Q	薬学部ができたことで、今年は2億円、来年、再来年と19億円を支出するとのことだが、予算や財源はどこから支出するのか
	A	薬学部への補助金の財源は、75%が市債で、残りの25%が一般財源の内訳になっている
	Q	薬学部を作ることは、成田市・市民に対してどのようなメリットがあるのか
	A	学生の消費を含めた、市に住むことによる様々な経済波及効果があると試算されているので、それがメリットと考えている
成田空港	Q	『新しい成田空港』構想検討会において、地域振興についてどのような議論がされているのか
	A	国、県、市、空港会社が一体となって議論をしており、どのような地域振興を望んでいるかを地域に投げかけている段階である
	Q	ターミナルを集約して、地域と協力してまちづくりを行うとのことだが、どういことか
	A	空港の中だけではなく、その周辺地域についても空港と一体となって、まちづくりを行っていこうという考え方である
成田エアポート 東雲パークゴルフ場・複 合施設	Q	いろいろな人が使える施設になっているのか。一部の人だけが優遇されているのではないのか
	A	複合施設は、緊急避難施設として冷暖房完備の体育館、会議室やクラブハウスもあり、バスケットボールやバレーボールなどのスポーツのコミュニケーションがとれる施設であり、地域住民だけでなく、全市民が利用できる施設になっている
新清掃工場 関連付帯施設 (余熱利用施設)	Q	新しく清掃工場を造ることか
	A	すでにある清掃工場の関連付帯施設として、ごみ焼却時の余熱を利用して温浴等の施設を整備することとなっている